

⑩ 事業計画書の記載例

〇〇年度事業計画書
 法人の名称 特定非営利活動法人 〇〇〇〇

1 事業活動方針
 〇〇〇〇、

定款上の「目的」ではなく、その年度どのような方針で事業を行っていくかを記載してください。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 〇〇に関する事業

ア 〇〇〇〇〇事業

- ・内 容 〇〇〇〇
- ・日 時 〇月
- ・場 所 〇〇〇〇
- ・従事者人員 〇人
- ・受益対象者 〇〇の者 〇人
- ・支出見込額 〇〇〇〇円

定款第5条に記載された事業名をそのまま記載してください。

※この記載例の場合、①及び②の項目です。

イ 〇〇〇〇事業

- ・内 容
- ・日 時
- ・場 所
- ・従事者人員
- ・受益対象者
- ・支出見込額

【各事業について6項目を記載】

内容	一般の方が読んでおおよそ概要がわかるように記載
日時	通年の場合は通年、期間を区切る場合は概ねその時期を記載（設立初年度については、設立予定日以前の日付をいれないこと）
場所	特定されている場合はその場所、その他は実施するおおよその地域を記載（(例) 〇〇海岸、〇〇市内 等）
従事者人員	従事する実人員、又は延べ人数を記載
受益対象者	受益対象者の範囲と、原則その概数を記載 ↳ 特定非営利活動事業に係る事業については、定款上の目的に掲げる受益対象者の範囲と同じであること。 ※事業の規模を推察するための項目
支出見込額	事業の支出額の合計を記載 なお、 各事業の支出見込額の合計額と活動予算書の事業費合計額とが同額となること。

② 〇〇に関する事業

ア 〇〇〇〇〇事業

- ・内 容
- ・日 時
- ・場 所
- ・従事者人員
- ・受益対象者
- ・支出見込額

(2) その他の事業

① 〇〇に関する事業

ア 〇〇〇〇〇事業

- ・内 容 〇〇〇〇
- ・日 時 〇月
- ・場 所 〇〇〇〇
- ・従事者人員 〇人
- ・受益対象者 〇〇の者 〇人
- ・支出見込額 〇〇〇〇円

定款第5条で「その他の事業」を掲げている場合に記載してください。

※設立初年度及び翌年度の2事業年度分の事業計画書の作成が必要です。

※設立初年度の事業計画書は、成立の日からのものを作成してください。

(例) 3月決算で9月成立予定の法人の場合

→9月から翌年3月までの7か月分の事業計画書